

「主のみこころ」 —先週の講壇より—

「主のみこころがなりますように」使徒 21:14 【新改訳 2017】

日本で開催された“日本伝道会議”に出席してきました。1000人を超える牧師たちの集まりで、貴重な学びの時であり、同僚者たちの良き交わりの時であり、祈りの時でありました。

全体で1000人以上ですので全員との交流というわけにはいきませんでしたが、数名に分かれてのスマートループの時間があり、初めてお会いする方々とお互いの働きについてシェアする時が与えられました。私のグループにはオーストラリアと韓国からそれぞれ宣教師として日本で活動している方々がおられました。オーストラリアと韓国と日本、ここでの共通言語は何かというと日本語です。宣教師の方々が日本に滞在した年月は23年、16年、そして3年とそれですが、皆さん流暢な日本語で会話をしてくださいました。外国で暮らすということの大変さを身に染みて経験している私にとって、それがどんなにすごいことかということを感じたことでした。

私たちの愛する母国である日本に、その人生をかけて宣教してくださる方々がおられる。何と感謝なことでしょう。そしてなぜそのようなことが出来るのか、それは主のみこころだから、主の御旨だから！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を來たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせると2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年10月8日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」
マタイ 16:18, 19



☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20



礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。